



有名病院

この診療科のイチ押し治療

3年前の開院と同時に同科のトップを務める水野順一・低侵襲脊髄手術センター長（写真）が、違いをこう説明する。

首、腰の痛みや手足のしびれなど、背骨（脊椎）に当たる「脊髄末梢神経外科（脊髄外科）」病態は整形外科の診療分野と思われがちだ。しかし、脳神経外科医が診療「もともと整形外科は外傷外科から発展した科。脳神経外科とは教育から病態に対する考え、目的

顕微鏡や内視鏡の使用がメインに

に違いがあります。簡単にいえば治す対象が「神経」か「骨」か。我々は傷んだ神経をいかに元の状態に回復させるかに主眼を置いています」

薬や理学療法、神経ブロックなどの保存的治療は整形外科と同じだが、手術治療のやり方に違いがある。同科には、他院

「特に顕微鏡を使って繊細な手術をするマイクロサージャリーは低侵襲脊髄手術に欠かせません。ことになっていきます」

「特に顕微鏡を使って繊細な手術をするマイクロサージャリーは低侵襲脊髄手術に欠かせません。ことになっていきます」

「特に顕微鏡を使って繊細な手術をするマイクロサージャリーは低侵襲脊髄手術に欠かせません。ことになっていきます」

骨を治す整形外科と違い「痛んだ

神経を回復させることに

主眼を置いていきます

筋肉や骨の損傷を極力抑え、最短のアプローチで緻密に病変を取り除く。結果、患者の体の侵襲・術後の痛みが少な

筋肉や骨の損傷を極力抑え、最短のアプローチで緻密に病変を取り除く。結果、患者の体の侵襲・術後の痛みが少な

筋肉や骨の損傷を極力抑え、最短のアプローチで緻密に病変を取り除く。結果、患者の体の侵襲・術後の痛みが少な

データ

◆総合南東北病院（福島・郡山）を本院とする南東北グループの系列病院。2012年、神奈川県川崎市に開院。
 ◆スタッフ数 脳神経外科医5人
 ◆初診患者数（14年度） 948人
 ◆脊髄脊髄疾患手術件数（14年） 304件（うち低侵襲脊髄手術の割合74%）

「整形外科は骨が動くから痛むという考えから、金属を入れて骨を固定する手術が多く行われます。しかし、固定すると

センター長は国内屈指の3000症例の実績

「首や腰の痛みは、最初に接骨院に行く患者さんが多いのですが、治療のタイミングを逃すと傷んだ神経は戻りません。2週間以上、痛みが続くようなら、きちんと病院を受診してもらいたい。低侵襲手術が体に優しい手術であることを念頭に置いて、脳神経外科（脊髄外科）の診察を受けることを勧めます」

脊髄の他の部分に負担がかかる。脳神経外科は骨の可動性を残したまま痛みを取るという考えです。ですから金属を入れる大きな手術も、輸血の必要もないのです」

国内の脳神経外科による脊髄脊髄手術の認知度はまだまだ低い。欧米や韓国では脊髄脊髄疾患の手術の75%は脳神経外科が手掛けているという。水野センター長は、日本脊髄外科学会理事であり、昨年の年次学術総会の会長も務め、これまで約3000症例の低侵襲脊髄手術の実績を持っている。